

(認特) 浜松 NPO ネットワークセンター
2019 年度 事業報告書 (2019/4/1～2020/3/31)

1. 民間非営利組織の発展を支える事業

(1) 共同事務所運営：会議室・事務機器の貸し出し、事務局代行、交流コーナー
事務局代行は、フィリピンナガイサ、浜松環境ネットワークの2団体

(2) 啓発

1) NPO プレゼント講座 in 西部 【静岡県労働者福祉基金協会 委託】

- ・ 7/7 (日) 13:30-16:30 **「持続可能な未来のために～知ろう、使おう SDGs」**

場所：浜松市市民協働センター 研修室 資料代：500 円

講師：八木亜紀子さん（認定 NPO 法人開発教育協会） 参加者：43 名

SDGs の基礎講座と WS「豊かな社会にとって大切なこと」「15 年前の世界と今の世界」で、
今何が問題になっているかを「自分ごと」にして、持続可能な未来について考えた。

- ・ 7/27 (日) 13:30～16:30 **「議員と NPO の円卓会議～SDGs×浜松市」**

場所：浜松市鴨江アートセンター 301 号室 資料代：500 円

講師：神田浩史さん（NPO 法人泉京・垂井、あどぼの学校）

参加者：53 名（NPO25、議員 14、行政 2、ワザバー・視察 12）、講師スタッフ 4

4 月の改選もあり、新人議員が多数参加。福祉、教育、まちづくりの円卓を 2 つずつ作り、議
員を囲んで活動団体の課題を共有した。高校生、大学生の参加もあった。

- ・ 9/7 (土) 13:30～16:30 **「読みこなそう、使ってみよう～データ&リサーチ」**

場所：浜松市あいホール 203 号室 資料代：500 円

講師：笹原恵さん（静岡大学情報学部教授） 参加者：24 名

データの集め方、読み方のレクチャーに、実際のアンケート調査の結果を見ながら意見交換、
データの使い方・見せ方・表現方法や、社会調査の方法について学んだ。

2) 浜松市南区地域力向上事業委託

- i) 次世代プレイリーダー養成講座「こどもと遊ぶ実践塾 2019」 【浜松市南区 委託】

場所：浜松市南区役所 大会議室ほか

- ・ 9/15 (日) 13:00～17:00 講座「あそび×感覚統合」「そうだったのか！こどもの行動」
茂木厚子さん（発達支援「Kids Sense」主宰、石神井・冒険遊びの会相談役）

- ・ 9/29 (日) 10:00～15:00 講座「あそび×まちづくり」
土肥潤也さん（NPO 法人わかものまち 代表理事）
座談会「浜松でやってみた『こどもの遊び場』」地域活動
実践者（鈴木恒仁さん、大杉有紀さん、松井玲子さん）

- ・ 10/14 (祝月) 10:00～15:00

講座「遊び場のリスクとハザードを知る」、

WS「遊び場をイメージしよう」塚本岳さん（あいち森のようちえんネットワーク 代表）

- ・ 10/27 (日) 10:00～14:30 実践「南区役所をジャックして遊ぼう！」

- ・ 11/16 (土) 13:00～17:00 講座「脱デジタルの子育て」磯村毅さん（予防医療研究所



代表)、講座&WS「安心遊び場づくり こどもが見えていた？」兼子孝宏さん(みんなでうさぎ山を楽しむ会)

参加者：①91 ②40 ③41 ④77 ⑤50 実人数 95名(大人57、子ども38)

外部4名を含む実行委員会を4回開催して方向性や企画を練り、講座、実践、グループワークを通して、子どもの遊び場をつくる人材を養成した。

ii) 南区まちづくり『人財』育成プログラム「居場所×ボードゲーム」【浜松市南区 委託】

場所 浜松市南区役所 大会議室

- ・ 12/15(日) 13:30~16:30

講座「こどもが生き生き育つ居場所とは」大隅和子さん

(教育カウンセラー・おもちゃコーディネーター)、

WS「ボードゲーム体験と効用発見」

- ・ 1/12(日) 13:30~16:30

講座+WS「こどもの居場所づくりでたいせつなもの」

畑直樹さん(Kleeblatt 代表取締役、あそび文化研究所所長)

- ・ 2/11(祝) 13:30~16:30 実践「実践交流会・ボードゲームでつながろう」

参加者：①19 ②25 ③25 実人数 56名(大人38、子ども18)



3) 静岡県西部 NPO 法人会・幹事会

7/10 総会、2/14 協働勉強会「静岡県と意見交換しよう！」(県政さわやかミーティング)

ほか、幹事会に参加、事務局の補佐

4) NPO 法人会計基準の普及促進

ブッダ基金会計ソフト支援

(3) 情報収集・提供

- 1) ニュースレター年4回、ホームページ、ブログ29回、Twitterで発信

- 2) サロン：「産業支援機関ってなあに？」 1/20(月) 18:30~20:30 場所：C-Cafe

講師：西野直也さん(NPO 法人 IT 静岡) 参加者 13名

浜松地域イノベーション推進機構の紹介と、浜松市における産業支援の現状や、知的財産の扱いでメモを公証人役場で記録しておくなどの方法をお話いただいた。

3) 講師派遣

「障害者雇用について」(美甘) 4/18 とびあ浜松農業協同組合

「ジョブコーチ概論」(美甘) 6/24 聖隷クリストファー大学

「浜松におけるSDGsと私たちの暮らし」(小林) 7/2 浜松学院大学

「環境学習リーダーになろう！」第2回生物多様性(小林) 7/15 浜松市環境政策課

「SDGs未来都市・浜松パートナーシップシンポジウム」(小林) 8/27 浜松市企画課

「視覚障害者のためのICT支援事業を立ち上げるためには」シンポジウム(島田)

12/14 NPO 法人六星

「NPOも政策提言へ向けて」(小林) 1/26 和歌山 NPO センター

「外国人のための高校進学ガイダンス」(小林) 2/14 湖西国際交流協会

「あどぼの学校プラットフォーム会議2019」(小林) 3/14 あどぼの学校・京都

4) ネットワーク、情報受発信

- ・「浜松市 SDG推進プラットフォーム」会員

(4) 地域資源調査

Web サイト「はままつ市民の力きらきら BOX」「ニーズのある子ども・育ち応援マップ」
「外国ルーツの子どものための教育支援情報倉庫」の SSL 化、加筆更新

(5) 提言

井ノ上美津恵：浜松市創造都市推進事業補助金審査委員、浜松市市民協働推進委員

静岡県ふじのくに NPO パートナシップ委員、静岡県ふじのくに NPO センター選定委員

小林芽里：湖西市文化の香るまちづくり審査委員、浜松市市民協働委員会（公募）

島田江津子：浜松市中区障害者自立支援連絡会

美甘和子：西遠地区就業促進協議会

パブリックコメント提出

第 2 期浜松市子ども・若者支援プラン 27 件 → 修正 1、参考 10、その他 11、盛込済 5

第 4 次静岡県ひとり親家庭自立促進計画 6 件 → 修正 1、趣旨を踏まえる 4、参考 1

2. 多様な人々の社会参加を支える事業

(1) 障害のある人

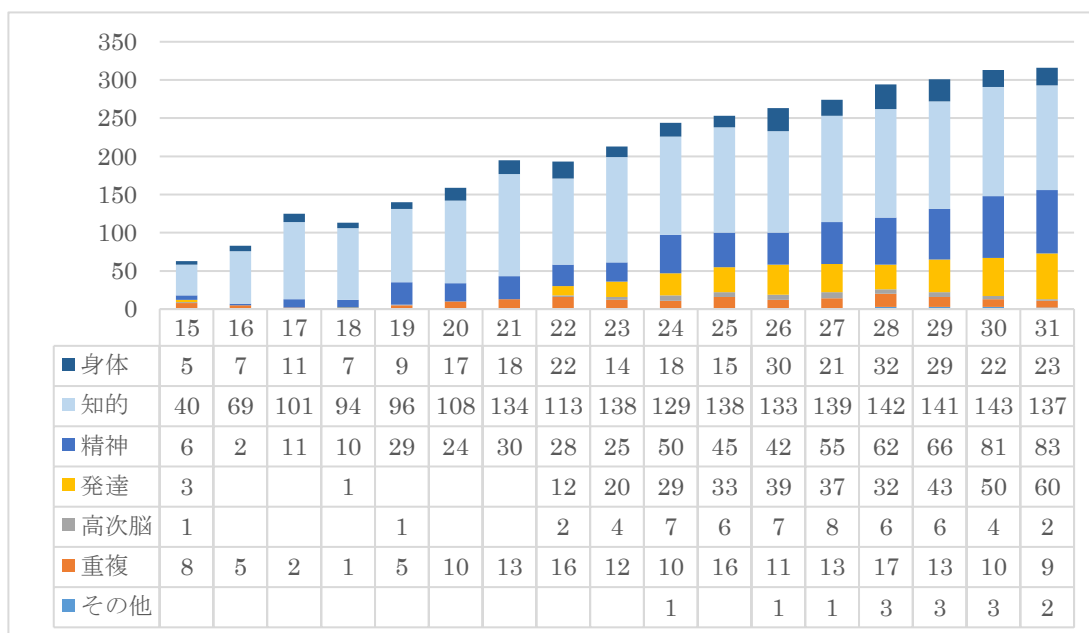
1) 障害者職場定着支援事業（19 年目）【静岡県経済産業部 委託】

① ジョブコーチ派遣

職場定着支援（従来のジョブコーチ業務）+ 雇用アドバイス支援（アドバイザー業務）

支援対象者 300 人⇒316（303+13）人 派遣件数 3600 人日⇒3,686 人日

定着調査 167 人（継続 124、離職 43）



② ジョブコーチスキルアップ研修 10 回

ジョブコーチの資質の向上を図る講座を県内数所で計 10 回開催 ⇒10 回実施

参加者 53 人（のべ 324 人）

③障害者職場定着支援者養成研修

静岡県ジョブコーチ希望者および企業担当者、障害者施設などの支援者向け研修

日程：9/7・12・21・22・27 場所：静岡県男女共同参画センター

受講生 51 人、修了証発行 49 人、実習に進んだ方 14 人（未開始 2 人）



④精神障害者職場環境アドバイザーの派遣

96⇒125 社 288⇒297 人日 定着支援人数 115⇒87 人

定着調査 57 人（継続 50、離職 7）

2) 静岡県ジョブコーチ派遣事業運営のための付随事業

①ジョブコーチ現場実習

②拠点ミーティングおよび代表者会議 それぞれ月 1 回

③ブログ発信 <http://blog.canpan.info/shizuokakenjobcoach/>

④静岡県ジョブコーチ アドバイザリーボード（6 年目） 12 月 21 日実施

⑤関係団体とのネットワークづくり

- ・各地区の各種支援会議

- ・オールしずおかベストコミュニティ コーディネーターとの連絡会（月 1 回）

3) 障害者職業センタージョブコーチ事業（障害者職場適応援助者助成金事業）（17 年目）

【独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構】

職業センターとの連携の下に実施する訪問型ジョブコーチ支援事業（ジョブコーチ 2 名）

4) 障害者雇用コンサルタント 【自主事業】

磐田市の病院での支援（中遠拠点）

5) 「障害者職場定着支援奨励金」によるジョブコーチ派遣 【自主事業】

袋井の高齢者施設での支援

6) 相談事業 電話とメールによる相談多数（無料職業紹介案件 0 件）

(2) ICT による社会参加支援

1) 西部地域障害者在宅 ICT 機器講習（13 年+4 年目） 【静岡県健康福祉部 委託】 176H

申込 20 名（視覚 11、肢体 7、聴覚 2）講師 9 名、実施講座 176H

視覚障害者からは iPad・iPhone 講座の申込みが多数、高次脳機能障害 2 名

2) ユニバーサルデザイン事業 【浜松市市民部 委託】

8/3 ICT 機器展示・体験会 場所：Any 展示スペース 参加者：190 名

障害当事者が様々な機器を知り、実際に体験することで QOL 向上のために利用できる機器を見つけることができた。福祉・医療関係者が機器を知る事で、困難を抱える当事者にとって有用な機器を紹介するための情報を得ることができた。



隣室で NPO 法人六星が、視覚障害者

が ICT 機器を利用して「新聞を読む」セミナーを開催し、相乗効果が得られた。

- 3) 障害者福祉施設内での iPad 講座 + PC 講座 【浜松市社会福祉事業団 委託】
iPad11 回 (のべ 104 名) + PC 講座 22 回 (のべ 138 名) ボランティアのべ 100 名
新型コロナウイルス感染拡大予防のため、3 月 (PC2 回、iPad1 回) は中止

- 4) バリアフリーオアシス (相談、在宅訪問) 【寄付による自主事業】

- ・在宅訪問 1 名 (視覚 2H)
- ・(特) 六星 視覚障害者 ICT 支援事業立ち上げ協力

- 5) ぽけっと工房 (13 年目) 【自主事業】

登録テレワーカー数 21 名 (四肢 11、視覚 2、知的 1、内部 1、精神 4、聴覚 2)。

今年度実質就労者 9 名 (四肢 2、視覚 1、精神 4、聴覚 2)

受注実績 17 件 (データ入力、テープ起こし、Web ページメンテナンス、印刷、DTP 等)。

発注者は、大学、民間企業、任意団体、個人など。

(3) 多文化・子ども

- 1) 多言語による高校進学ガイドブック作成と教育支援情報の発信

【三井物産 + HICE + 使途指定寄付】

- ・「高校進学ガイドブック静岡県版 2019」を 6 言語で作成、やさしい日本語を全面改訂。
- ・「外国ルーツの子どもの教育支援情報倉庫」Web 更新 (再掲)
進路情報、支援団体情報などを Web に 4 言語で提供、SSL 化 + システムアップデート。
- ・外国人のための高校入試制度の全国調査に協力
- ・市内の日本語団体等と高校進学に関わる課題を集約して、県・市へ提言書

- 2) はままつ子どもの学び支援 & セーフティネット強化事業

【ベネッセ助成金 + 読売愛と光 + 母子生活支援施設】

- ・アウトリーチ型学習支援 16 家族 20 人 (就学前 1 人、小 5 人、中 11 人、高 3 人) 講師 13 人 のべ 507 回 727 時間
- ・講師会 1 回
- ・子ども事業検討委員会 6 回開催 委員 5 名
重複困難を抱える困難ケースの支援方法、中学校以降の進路選択などを検討
- ・支援者研修 5 回 (MIM 2 回、応用行動分析心理学 2 回、ボードゲームと療育 1 回)
- ・地域連携会議 2 回 (学習支援講師 + SSW + 民生児童委員 + 母子寮)
- ・パブコメ 第 2 期浜松市子ども・若者支援プラン、第 4 次静岡県ひとり親家庭自立促進計画

3) フードバンク 【自主事業】

8月、1月：(認特) フードバンクふじのくにのフードドライブに協力

通年：食品寄贈の受入れ(52件)と食品提供(43件)

(4) 環境・地域の自立

1) SAVE JAPAN プロジェクト(7年目) 【日本NPOセンター 助成】

昆虫食倶楽部との協働事業(2017年度につづいて2回目)

- ・ 5/19(日) 13:00~17:00「アカミミガメ捕獲調査+外来種勉強会」

場所：富塚協働センター、佐鳴湖北岸 参加者：22名(大人17名、子ども5名)

講師：片岡友美さん(認定NPO法人生態工房)、西堀智子さん(和亀保護の会)、

三根佳奈子さん(株式会社自然回復)

- ・ 6/9(日) 9:00~16:00「アカミミガメ捕獲調査+解剖してみよう」

場所：佐鳴湖北岸、静岡大学工学部

参加者：29名(大人21名、子ども8名)

講師：西岡愛香さん(聖隷クリストファー中・高等学校)、

三根佳奈子さん(株式会社自然回復)

- ・ 7/14(日) 9:00~15:30

「アカミミガメ捕獲調査+外来種をとって食べる」

場所：佐鳴湖西岸、高台協働センター

参加者：30名(大人23名、子ども7名)

ミシシippアカミミガメの捕獲と、外来種が及ぼす在来種への問題を考えたり、解剖実習やブルーギルやウシガエルを食べたり、様々な面から外来種について体験し、考える機会を作った。



2) 浜松市都市公園市民協働支援事業(1年目) 【浜松市都市整備部 委託】

11/13 公園経営の先進地 見学ツアー 八王子市長池公園へバスツアー

講師：富永一夫さん(NPO法人フュージョン長池 創設者)

木村智子さん(有限会社フラワーセンター若草 代表)

参加費：3000円 参加者：35名(公園指定管理者8、造園

業5、万斛公園関係者6、その他NPO等16)

オープンスペースや公園は、市民のアイデアと行動で活用していく時代に。そのモデルとなる東京都八王子市の長池公園を視察し、市民による公園経営の実践や考え方について学んだ。



3. 組織の管理運営

1) 事務局会議

事務局に勤務する全スタッフによる事務局会議を、毎週木曜 10:30~11:30 で49回行った。各事業担当者から1週間の進捗報告と予定、事務局より事務連絡、組織運営のための相談・協議を行う。

年1回、4月に年間戦略会議を持ち、各事業の棚卸、課題の共有、今後の展望等について議論する場を持ち、4/2-3に農家民宿くんま遊楽亭あそびやでリトリート合宿を行った。

2) 理事会

2019 年度は 2 回の理事会を開催し、事業運営、組織運営に関わる協議を行った。

5/18 (土) 13:00～15:00 理事 7 名、監事 2 名、その他 1 名 計 10 名

3/28 (土) 19:00～21:00 理事 8 名、監事 1 名、その他 2 名 計 11 名

3) 総会

5/18 (土) 15:30～17:30 クリエイト浜松 21 講座室

参加者：正会員 25 名+委任状提出者 10 名（正会員総数 50）、賛助会員 6 名

4) 認定 NPO 法人の認定について

2019 年度寄付 161 件（3000 円以上の寄付者数 110 名）

3/30 に認定更新申請（判定期間 2014 年度～2018 年度） 期日は 2020 年 8 月 4 日まで